ふれあいネットワーク

福祉だより

第142号

平成27年7月21日
発　　行

「はっこいコーヒー
うめな～」

ふれあい喫茶、ボランティア「ふきのとう」では夏季限定でアイスコーヒーを提供しています。冷たいアイスコーヒーを飲みながらお話ししましょう！！
（あったかい飲み物もあるよ）

「山ぼうし」の喫茶も会話がはずんでます

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会
〒019−0801　秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30−１　TEL0182−47−2700　FAX0182−47−2750
東成瀬社協ホームページ　http://www.higashinaruse-shakyo.com
Ｅ メ ー ル ア ド レ ス　sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

いきいき暮らせる安心・安全な村をめざして
平成26年度はこんな活動をしました!!

支えあいをつなぐ地域づくり・ふれあい活動

- 住民福祉座談会・福祉講座（講話）……… ９回
- 要援護者ネットワーク活動連絡会…………18回（178人）
- 災害時要支援者マップの管理、点検……… ９地区
- ふれあい安心電話緊急通報事業……………37世帯
- ふれあいいきいきサロン事業……………… ９地区（108回）
- 地域福祉トータルケア推進事業
- 冠婚葬祭等簡素化「むり・むだなくそう運動」の推進
- 地区福祉推進協議会独自活動
  （スポーツ交流、花植え、料理講習、伝承活動、夏祭り）

ネットワーク連絡会でのマップ見直し

福祉啓発・気軽に参加ふれあう福祉活動の推進

東中生による喫茶のボランティア活動

- 社会福祉大会の開催………………………… １回（165人）
- 福祉だよりの発行…………………………… ４回
- ボランティア講座の開催…………………… １回（26人）
- ボランティア登録の推進………………… 350人
- 地域ふれあいボランティア体験事業………10人
- 中学生ボランティア活動体験………………20回（41人）
- たすけあいチャリティショーの開催……… １回（収益金41万円）
- 歳末たすけあい運動の協力………………… １回（募金額43万円）

一人ひとりに対応する福祉サービスの提供

- 地域総合相談窓口の開設（相談・対応）……51件
- ネットワーク活動による相談・対応…………随時
- 食事サービス（利用世帯９世帯）………… 103回
- 雪下ろしサービス（利用世帯38世帯）…… 104回
- 移送サービス（利用者15人）…………………45回
- たすけあい資金の活用支援（無利子）……… ２件
- 高齢者生活相談支援員訪問事業 ……… 訪問延べ回数426回

昨年度も雪下ろし活動員の方々にはご難儀をかけました

仲間づくりと生きがい活動の推進

母子寡婦福祉会の他町との交流会

- 当事者の会活動支援
  （多和楽会、身体障害者更生協会、手をつなぐ保護者連絡会、母子・寡婦福祉会）
- 高齢者スポーツ大会（４回）………………延128人
- シルバーバンク事業……………就労延べ人数136人
- ひとり親家庭のつどい ………………………… １回（５人）
- 障がい者ふれあいのつどい …………………… １回（21人）

子どもが元気に育つ環境づくり

- 子育て支援「つくしんぼ」事業の支援
- 老人と子どものつどい ・・・・・・・・・・・・・・ 2回
- 親子会ボランティア活動保険掛金の援助
- 村内子どもの広場巡回遊具点検、整備促進 ・・・・・ 1回

老人と子どものつどい（だるま凧作り）

平成26年度　東成瀬村社会福祉協議会決算報告

● 事業活動収支計算内訳書 ●　（H26. 4. 1～H27. 3. 31現在）

〔単位：円〕

区分		勘定科目	合計
事業活動収支の部	収入	会費収入	1,001,100
		寄付金収入	696,000
		経常経費補助金	12,441,750
		助成金収入	—
		受託金収入	25,568,650
		事業収入	—
		共同募金配分金収入	1,663,944
		負担金収入	885,210
		雑収入	2,741,852
		基金取崩額	1,463,400
		引当金戻入	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	852,774
	事業活動収入計	(1)	47,314,680
	支出	人件費支出	34,399,718
		事務費支出	2,907,042
		事業費支出	8,865,143
		共同募金配分金事業費支出	432,372
		助成金支出	631,600
		負担金支出	174,800
		基金組入額	351,650
		減価償却費	2,136,077
		徴収不能額	—
	事業活動収支計	(2)	49,898,402
	事業活動収支差額	(3)＝(1)－(2)	▲2,583,722

区分		勘定科目	合計
事業活動外収支	収入	受取利息配当金収入	11,239
		経理区分間繰入金収入	11,840,256
		事業活動外収入計 (4)	11,851,495
	支出	経理区分間繰入金支出	11,840,256
		雑損失	—
		事業活動外支出計 (5)	11,840,256
	事業活動外収支差額	(6)＝(4)－(5)	11,239
経常収支差額		(7)＝(3)＋(6)	▲2,572,483
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入	948,684
		固定資産売却益	—
		特別収入計 (8)	948,684
	支出	固定資産売却損及び処分損	—
		国庫補助等特別積立金積立額	—
		特別支出計 (9)	—
	特別収支差額	(10)＝(8)－(9)	948,684
当期活動収支差額		(11)＝(7)＋(10)	▲1,623,799
繰越活動収支差額	前期繰越活動収支差額	(12)	7,353,976
	当期末繰越活動収支差額	(13)＝(11)＋(12)	5,730,177
	積立預金取崩額	(14)	12,315,625
	積立金積立額	(15)	10,031,429
		在宅福祉事業積立金積立額	145
		居宅介護積立金	445
		事業安定化積立金	10,030,839
	次期繰越活動収支差額	(16)＝(13)＋(14)－(15)	8,014,373

● 貸借対照表 ●　（H27. 3. 31現在）

〔単位：円〕

資産の部				負債の部			
大	中	小	当年度末	大	中	小	当年度末
流動資産			9,105,118	流動負債			2,616,245
	現金		100,000		未払金		2,349,315
	預貯金		2,718,656		預り金		266,930
	未収金		2,198,722	固定負債			12,539,256
	たすけあい資金預金		4,087,740		退職給与引当金		12,539,256
					その他の固定資産		—
				負債の部合計			15,155,501
				純資産の部			
固定資産			58,793,388	基本金			1,000,000
					基本金		1,000,000
基本財産			1,000,000	基金			23,328,155
	基本財産特定預金		1,000,000		福祉基金		23,328,155
その他の固定資産			57,793,388	国庫補助金等特別積立金			4,289,886
	機械及び装置		—		国庫補助金等特別積立金		4,289,886
	車両運搬具		2,632,423	その他の積立金			16,110,591
	長期預け金		8,940		たすけあい資金貸付預金		4,397,740
	器具及び備品		7,261,763		事業安定化積立金		10,030,839
	退職共済預け金		12,539,256		在宅福祉事業積立預金		1,682,012
	事業安定化積立預金		10,030,839	次期繰越活動収支差額			8,014,373
	在宅福祉事業積立預金		1,682,012		次期繰越活動収支差額		8,014,373
	福祉基金積立預金		23,328,155			(当期繰越活動収支差額)	▲1,623,799
	たすけあい貸付金		310,000			(前期繰越活動収支差額)	7,353,976
				純資産の部合計			52,743,005
資産の部合計			67,898,506	負債及び純資産の部合計			67,898,506

脚注　　1．減価償却費の累計額　　7,928,935円

※　事業報告書、決算報告書等の詳細については、社会福祉協議会事務局にて閲覧できますので、ご希望の方は申し出ください。

社会福祉協議会理事・監事選任される

去る五月二十日の評議員会において、任期満了に伴う理事・監事の改選が行われ、七月五日より次の方々が就任されました。

社協理事は、組織体制の強化とともに、公民共に広く福祉の充実を図っていく任務にあり、益々の活躍が期待されるところであります。

★会　長

佐々木　哲　男（再）

（行政関係者の代表）

理事会において引き続き会長職をさせて頂くことになりました。

社会福祉協議会は、まず地域の声を大事にしなければなりません。その声をいかに素早く汲み取り、具体的な行動を示し対処していくかが役割であると思っています。

そのためには、社協の役員、関係団体から意見を聞き、職員が地域の方々と面談する必要があり、その取りまとめに心を砕いてまいります。

★副会長

谷　藤　怜　子

（福祉関係団体の代表）

鈴　木　重　子

（ボランティア団体の代表）

★理　事

佐　藤　正次郎

（学識経験者）

鈴　木　秋　一

（社会福祉法人の代表）

鈴　木　勇　一

（民生委員の代表）

佐々木　一　二

（教育関係者の代表）

鈴　木　春　一

（地区福祉推進協の代表）

★監　事

吉　田　　正

（知識経験者）

佐々木　悦　男

（知識経験者）

尚、任期は平成二十七年七月五日～平成二十九年七月四日までの二年間となります。

ふれあいネットワーク情報

平成二十七年度の上期ネットワーク連絡会が、六月三日から各地区で開催されました。

ふれあい安心電話を利用されている対象者・その協力員・地区の役員の方々に参加して頂き、様々な話し合いがもたれました。

今回のネットワーク連絡会では、対象者がいない地区もありましたが、役員の方に参加していただくことで地区の課題や心配な点についても話を伺うことができました。

田子内地区ネットワーク連絡会の様子

対象者の方々に、身体状況や普段の生活状況についてお話を伺った中で、「具合が悪かったが、安心電話の緊急通報を押すことをためらい、結局自分で車を運転して救急外来へ行って来た。」との話がありました。

緊急時でなくても、安心電話に触れることに抵抗を感じている利用者もおり、せっかく設置していても活用出来ない場合もあります。

そこで、今回の研修では、ふれあい安心電話について改めて理解を深めて頂く為に、社協職員より安心電話についての説明を行うとともに、普段から活用して頂けるように呼びかけも行いました。

安心電話を上手に活用しながら、暮らしやすい環境にしていただければと思います。

ふれあい安心電話についての研修の様子

日赤社費募集にご協力ありがとうございます。

地区別社費実績を報告致します。

地区名	協力戸数	実績社費額(円)
滝ノ沢(下)	34	32,200
滝ノ沢(上)	43	42,150
下　田	45	42,350
田子内南	69	69,000
田子内北	54	52,850
平　良	78	78,000
肴沢～蛭川	50	50,000
岩井川(下)	55	54,400
岩井川(中)	54	53,500
岩井川(上)	48	47,350
入　道	44	43,500
手　倉	60	53,100
五里台	18	14,800
椿　台	56	56,000
谷　地	37	37,000
草の台	13	13,000
合　計	**758**	**739,200**

ふれあいレポート

６／19　身体障がい者更生協会の総会が行われました。

６／23　児童母子父子福祉会で子どもの広場等の遊具点検を行いました。

６／26　老人クラブ連合会のパークゴルフ大会が行われました。

６／30　多和楽会の移動研修にて千畑のラベンダー園を見学してきました。

７／13　下田地区ふれあいいきいきサロンでは新聞文字さがしを行いました。

７／16　民生委員協議会では小中学校を訪問しました。

地域支え合い通信

なるせゆいっこの会
買い物ツアー

なるせゆいっこの会では、来月お盆前に恒例の買い物ツアーを実施する予定です。詳しい日時等が決まりましたら、改めてゆいっこの会の会員がチラシを配布し、参加希望者の取りまとめをいたしますので、ぜひご参加ください！

★参加対象者
六十五歳以上の一人暮らし、二人暮らしで車の無い方。

★行き先
十文字町大型スーパー

※当日はゆいっこの会の会員が数名同行いたします。

社会福祉協議会を紹介します

平成二十七年四月一日現在、社会福祉事業の運営は事務管理者含む職員五名で行っています。

介護事業所「仙人の杜」の、居宅介護支援及び訪問介護事業は、幸寿苑の指定管理に伴い、雄勝福祉会に運営主体を替えて継続しておりますが、訪問入浴介護事業は廃止されました。

また、社会福祉協議会より左記の常勤職員二名が雄勝福祉会へ派遣、非常勤職員及びパートヘルパーは雄勝福祉会へ移籍され、それぞれ業務についています。

★雄勝福祉会への派遣

佐々木　年子和
谷藤　真紀

★雄勝福祉会へ移籍

谷藤　すみ子
古谷　美佐子
後藤　圭子
鈴木　伊久子
高橋　すみ子
高橋　勝江
冨田　みね子

社会福祉大会＆チャリティショー

今年の社会福祉大会の講演では、東京大学大学院教授の佐々木敏氏を講師に迎え、「生活習慣病予防」をテーマにお話をしていただく予定です。この機会に生活習慣病や、食事のあり方について一緒に考えてみませんか？

また、社会福祉大会終了後のたすけあいチャリティショーでは、踊りやカラオケ、児童館の子どもたちによる出し物も予定しております。

当日は、なるせ加工の売店も出店いたしますので、みなさまお誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。

＊開催日：平成27年7月25日（土）
＊場　所：地域交流センターゆるるん
＊時　間：社会福祉大会　13時～
チャリティショー　15時10分～

ありがとう善意

（平成二十七年五月～七月）

次の方より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申しあげます。

★寄付金

高橋　済　様（田子内）

「東成瀬村身体障害者更生協会」会員募集！

東成瀬村身体障害者更生協会は、障がいをお持ちの方が地域において自立した生活を送るために、また、積極的な社会参加等ができるよう支援するために設立された団体です。

会の活動内容を知りたい方や入会を希望する方、または、そのご家族は左記までご連絡をお願いします。

尚、秋には視察研修を予定しております。

問い合わせ先

身障協会事務局（社会福祉協議会内）
☎４７－２７００

おしらせ

りらとこCafe開催

湯沢市社会福祉協議会では、20～40代の方を対象に、お仕事や日々の生活などにお悩みの方が思い思いの時間を過ごし、明日からまた新しい一歩を踏み出せるような場所として「りらとこCafe」を開催しています。ご家族の方も参加できます。

★日時…毎月第３木曜日
10時～16時
★場所…湯沢市社会福祉協議会
★内容…お茶っこ飲み、将棋やオセロなどのゲーム、「秋田県南若者サポートステーションよこて」による出張お仕事相談会　など

参加は無料で、出入り自由です。次回は８月20日(木)開催予定です。お問い合わせは湯沢市社会福祉協議会総合相談室まで。
☎０１２０－７３－８６９６

行事予定

7がつ

25日（土）	社会福祉大会・たすけあいチャリティショー
28日（火）	老人と子どものつどい
30日（木）	シルバーバンク理事会

8がつ

7日（金）	肴沢・蛭川地区ふれいきサロン
11日（火）	平良地区ふれいきサロン
17日（月）	下田地区ふれいきサロン
〃	手倉地区ふれいきサロン
18日（火）	椿台・五里台地区ふれいきサロン
20日（木）	滝ノ沢地区ふれいきサロン
〃	大柳地区ふれいきサロン
〃	民生委員協議会８月定例会
21日（金）	田子内地区ふれいきサロン
〃	岩井川・入道地区ふれいきサロン

※ 毎週 火・金曜日：配食サービス
※ 毎週 木 曜 日：外出支援サービス

この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。